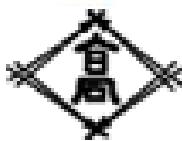


# 圏域愛称について



綾川町



高松市



さぬき市



直島町



東かがわ市



三木町



小豆島町

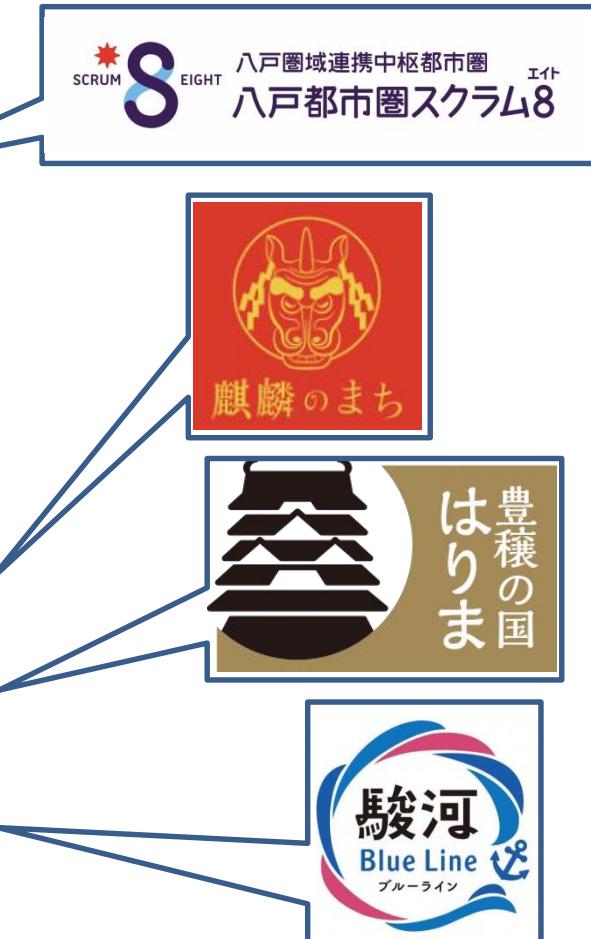


土庄町

# 圏域愛称について

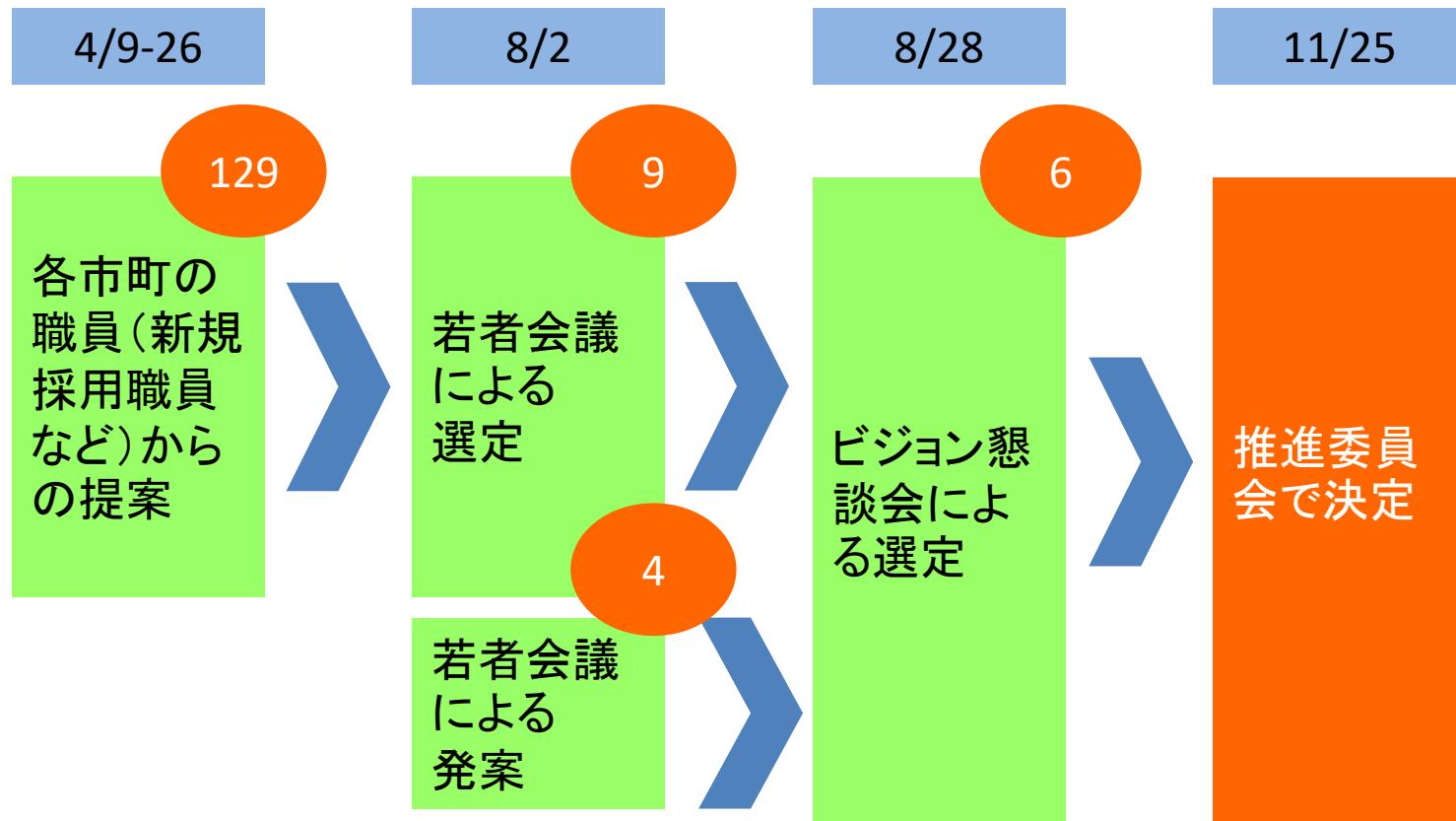
現在、全国の形成圏域における事業等に愛称を活用し、圏域での連携や、愛着の醸成に活用している事例が増加傾向にある。

形成圏域	愛称活用事例
八戸圏域連携中枢都市圏	都市圏全体の愛称を「 <b>八戸都市圏スクラム8</b> 」とし、行政の取組への活用のほか、連携自治体の職員名刺への活用や、ロゴマークの使用によるデパート等での特産品コーナー設置、愛称を用いた地域組織等の設立など、幅広く活用されている。
山口県央連携都市圏域	全国での公募により、圏域愛称を「 <b>山口ゆめ回廊</b> 」と決定。今後、広く愛称を活用した連携事業の展開を予定。
とやま呉西圏域	ビジョンに掲げる重点プログラムとして、「 <b>5星(呉西)-FIVE☆STAR-プロジェクト</b> 」を推進している。
因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏	圏域名称に愛称を用いており、連携事業やDMO法人においても、「 <b>麒麟のまち</b> 」の愛称が活用されている。
播磨圏域連携中枢都市圏	地域ブランドとして、「 <b>豊穣の国・はりま</b> 」を確立させ、イオン株式会社などとの包括連携協定を締結し、特産品販売を促進している。
しづおか中部連携中枢都市圏	地域ブランドとして、「 <b>駿河ブルーライン</b> 」を確立させ、水産物やこれを用いたメニュー、観光コースなどに活用し、圏域外へプロモーションしている。



# 圏域愛称について

本圏域でも、産学官民が様々な場面で使用できる愛称を設定するため、以下のフローで愛称を決定していく。



# 圏域愛称について

ビジョン懇談会により選定・発案された圏域愛称(案)

圏域愛称（案）	(考案理由等)
①瀬戸・たかまつネットワーク	圏域がつながっていることをイメージした名称
②瀬戸・たかまつパートナーシップ	圏域がパートナーであることをイメージした名称
③きらり 瀬戸・たかまつ	キラキラ光る瀬戸内海と輝く未来をイメージした名称
④せと八団（略称：せとハチ）	瀬戸内の8市町が団結する組織をイメージした名称
⑤SANUKIぐるりと	香川をぐるっと、まるっと、ゆるりとつなぐネットワークを表した名称
⑥さぬきすと	「さぬき」の「EAST(東)」、「ist(人)」をイメージした名称